



Fluorochemistry Network News

No.42

June 2010

株式会社 FT-Net

本報告は、フッ素をキーワードとして、文献・特許・新聞を中心に最新の情報を収集し、環境問題、原料情勢・価格、エレクトロニクス、オプトエレクトロニクス、新エネルギー、ライフサイエンス、生活関連、工業・自動車用途、フッ素化学一般、企業・業界情報に分類し纏めたものである。フッ素はオゾン層破壊問題、地球温暖化問題、そして、PFOS・PFOA 問題などの環境問題の厳しい試練を乗り越えつつ、上記のほとんどあらゆる分野において今やなくてはならない存在であり、毎月 1000 件近い特許が出願され、500 件に及ぶ文献が出されるなど、精力的に研究開発が行われている。本報告では、それらのほとんどに目を通して抽出したものを抄録化して掲載している。本報告が企業や研究機関・大学などの事業および研究開発推進の一助になればと願う次第である。

今月の概要

- ◆ フッ素樹脂の生産量、出荷量が回復してきた。
- ◆ 大東化成工業 欧州でフッ素コート粉体を中心とした化粧品素材供給の営業活動を開始。
- ◆ 企画記事 「水ビジネス 技術力で海外市場に挑む」から PVDF 膜の動きが活発化。
- ◆ 新しい強ブレステッド酸として、鎖長の異なるパーフルオロアルキルを有する **squaramide** に関する論文を紹介した。
- ◆ 創薬を指向した光学活性フッ素化合物の新規合成法に関する論文を紹介した。
- ◆ 三井デュポンフロロケミカル (MDF)が成長戦略を発表。